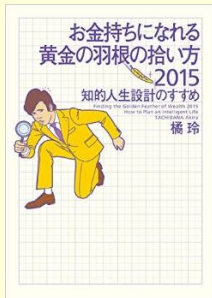


やましたの「^{いっさつ}今月の逸冊」

僕が本を読む理由は、考え方・価値観を広げるため。自分の知識や知恵なんてちっぽけなものだ。広げるためには、ある程度情報のインプットが必要だ。それには本が一番投資対効果が高い。たかが1500円程度の投資で、10数倍の価値を得ることがある。それはお金だけではなく、これからの生き方として、人生の糧となる。だから僕は今日も本を読む。



お金持ちになれる黄金の羽根の拾い方2015 知的人生設計のすすめ / 橋 玲(著) ¥1,728-

-Amazonより内容紹介-

リーマンショックや安倍バブルなどそのときどきで経済環境の浮き沈みはあったが、原理的なことはなにも変わっていない。経済的に成功するためには、経済合理的でなくてはならない。国家とは人生を最適設計するための道具にすぎない。東日本大震災と福島原発事故が起き、日本の社会が大きく変化したように見えても、じつは制度の歪みはほとんどそのまま温存されている。

◎知らなくて損している人々・・・

僕はこの業界に入って得したことがあります。それは、税金やお金というのは、知っていれば得になることがたくさんある、ということ知ったことです。ただほとんどの人は、「知らないから損している」という意識が無いので、不幸だとは思っていないでしょうけど(笑)

この世の中は経済(資本主義)社会なので、経済を自分で担保できれば、不安は極端に少なくなります。この本でもゴールは、「真に自由な人生を生きること」とされていますが、ここでの自由の定義は、経済的自由を指しています。またこの本で伝えたいことは、「経済的な視点から見ても、私たちが生きているのはどういう社会なのか」を知ることが大切だと言っています。例えば、麻雀をやりたいけど、麻雀のルールを知らずに参加しても、カモにされるだけです^^; だからこそ、自分が生きているこの社会の最低限のルールを知ることが、この社会で生きて行く上では重要なことです。

まず最初に、お金持ちの方程式を知っておきましょう。資産形成 = (収入 - 支出) + (資産 × 運用利回り) となります。要するに、お金持ちになるには、1. 収入を増やす、2. 支出を減らす、3. 運用利回りを上げる3つの方法しかないということです。これは当たり前の話ですが、分かっているようで現実できていない人も多いでしょう。僕もそのうちの一人です。。。あとこの本では、不動産の持ち家と賃貸のどちらが良いのか? 生命保険の考え方、社会保険の仕組み、究極の節税方法などを書かれています。僕も独立当初に参考にしてかなりの節税をしています(^^♪

最後に僕がいつも不思議に思うのは、お金という命の次に大事なもののなのに、お金の勉強をする人が少ないのはなぜだろう? と思っています。お金がすべてではありませんが、お金は誰にでも関係のあることです。お金や社会のルールを知れば戦い方が分かります。戦い方が分かれば、勝つ可能性も高まります。勝った、負けたと書くのは嫌ですが、ご自分のいる社会はどのように成り立っているのか? そこを知れば自ずと結果は出てくるでしょう。そこを知らずに世間の文句を言うのはやめましょう!! こう書くと、また誤解されますが・・・(笑) 他にドラゴン桜の著者である、三田さんの「インベスターZ」の漫画もオススメです!

